

「まちなか」にオフィス等を新設する事業者を応援！

富士市オフィス立地 促進事業費補助金

最大
500
万円

新築・購入

建物取得又は改装等に
要した費用の合計額の2分の1

上限500万円

賃借して改修

改装等に要した費用の
合計額の2分の1

上限250万円

補助対象の事業所・業種

- ★本社機能等の業務を行う事業所
- ★情報通信業
- ★学術研究、専門・技術サービス業
- ★職業紹介・労働者派遣業
- ★市が必要と認めた事業

補助対象の条件

- 1 現在「まちなか」にオフィス等を設置していない企業であること
- 2 補助対象経費が100万円以上であること
- 3 市の他の企業立地関連の補助金(富士市企業立地促進奨励金、富士市ものづくり力向上事業補助金等)の交付対象になっていないこと
- 4 市内の事業所に勤務する従業員*を1人以上増やすこと
(新設オフィス等の契約日が属する月末<事業開始日が属する月末)
- 5 新設オフィス等に従業員*を1人以上配置すること
- 6 新設オフィス等の契約日から加算して、2年以内に事業を開始すること

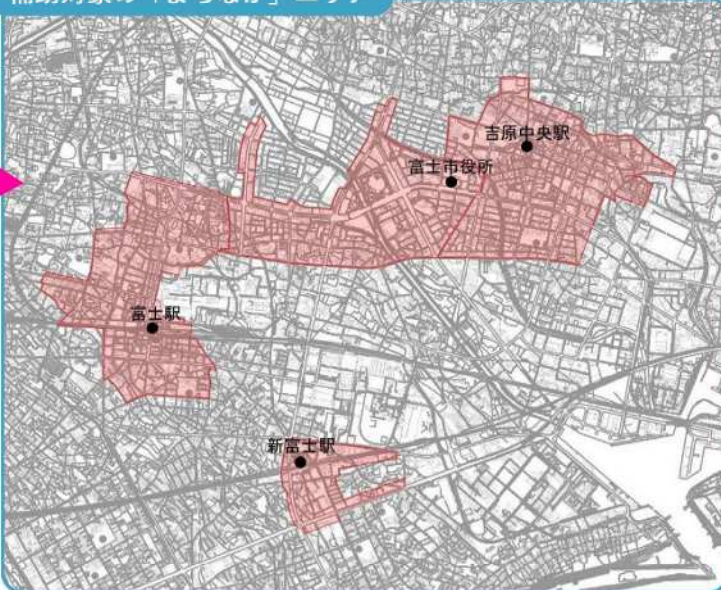
※ 従業員...事業者が直接雇用されている雇用保険法に規定する一般被保険者であり、週30時間以上勤務する者

✓ 工事の着手日前に、市の承認を受ける必要があります。

富士市



補助対象の「まちなか」エリア



手続きの流れ

事業者

事前相談

建物契約

承認申請

承認

工事着手

事業開始

2年以内

事業開始届

完了検査

交付申請

交付

富士市



富士市シティプロモーション大使もじゅん

FUJICITY'S Business opportunity

デジタル化が進んで
紙の消費量が
激減してしまった...



ブランド化したのに
反響が少ないなあ...



富士市は、富士山の豊富な水資源を活かした製紙業が盛んな「紙のまち」です。

近年は、東海道線や東名高速道路等の交通の便を活かし、化学工業や輸送用機械、物流等の多様な産業が発展しており、新素材であるセルロースナノファイバー(CNF)の普及にも取り組んでいます。

また、地域資源を活かした「FUJI HINOKI MADE」や「富士のほうじ茶」等、ブランド化を進めている特産品もあります。しかしながら、資材高騰への対応・高付加価値化・生産性の向上・地域外への知名度向上等が事業者が直面している喫緊の課題となっており、新規顧客開拓や販路開拓、デジタル技術の導入等を推進するため、ICTを活用する動きが拡大しています。



「紙のまち」富士市

衛生用紙(家庭紙)については国内屈指のシェアとなっており、全国で生産されているトイレットペーパーの約4割を富士市で生産しています。



富士市CNFブランド認定

CNF又はCNF関連技術を活用し、生産・製造・加工した製品等について、「富士市CNFブランド」として認定しています。



SDGs行政課題事項一覧

富士市SDGs共想・共創プラットフォームのプロジェクト活性化のため、富士市で抱えている課題を公表しています。

人口：約24万人
面積：244.94km²

富士市⇄東京
新幹線：約1時間
車：約2時間

富士市⇄名古屋
新幹線：約1時間半
車：約2時間半



詳細

詳しくはウェブサイトをご覧ください。
必要書類のダウンロードも可能です！



問い合わせ先

〒417-8601 静岡県富士市永田町1丁目100番地
富士市役所 産業政策課 企業誘致担当

☎ 0545-55-2906

✉ sa-sangyou@div.city.fuji.shizuoka.jp